



平成 17 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 **フジ日本精糖株式会社**
 代表者名 代表取締役社長 渡辺 彰三
 (コード番号 2114 東証 2 部)
 問合せ先 常務執行役員 江口 達夫
 (TEL 03 - 3667 - 7811)

子会社の解散決議の変更および株式譲渡に関するお知らせ

この度、当社は平成 17 年 3 月 25 日開催の取締役会において当社の連結子会社であります Tibaldi Small Goods (Australasia) Pty., Ltd. を解散することを決議し、同日にその内容をお知らせいたしましたが、本日、開催の取締役会にて解散決議を変更し、本日付で同社株式譲渡の基本合意をすることを再決議しましたのでお知らせいたします。

1. 譲渡する子会社の概要

商 号 Tibaldi Small Goods (Australasia) Pty., Ltd.
 代 表 者 代表取締役社長 三橋 稔
 所 在 地 オーストラリア メルボルン
 設 立 年 1934 年 (当社出資 1987 年 10 月)
 主な事業内容 畜産物の製造、販売及び輸出
 資 本 金 6,000 千豪州ドル
 株 主 構 成 当社 100% 出資
 従 業 員 79 名 (2004 年 9 月 30 日現在)
 決 算 期 3 月
 業 績

	売上高	経常利益	当期純利益
平成 14 年 3 月期	1,036 百万円	47 百万円	47 百万円
平成 15 年 3 月期	957 百万円	95 百万円	105 百万円
平成 16 年 3 月期	1,060 百万円	68 百万円	68 百万円

2. 譲渡に至った経緯

Tibaldi Small Goods (Australasia) Pty., Ltd. は、豪州国内でのハム・ソーセージの製造販売を主体に事業を営んで参りましたが、販売不振や高コスト体質等により累積損失が拡大している状態にあります。そのような状況のなか、当社は同社に対して再建支援を続けてきましたが、豪州での厳しい事業環境や設備の老朽化、高コスト体質等を理由に現状の体制では抜本的な経営改善は困難と判断し、同社を解散し清算することといたしましたが、その後、同社に対しての株式購入の申し出があり、売却価額等の条件や現地従業員に与える影響等を検討した結果、解散と比較して損益面でも不利にはならないため、譲渡することといたしました。

3. 譲渡の内容

譲 渡 先 Promentor Pty Ltd. 若しくはその指名するもの
 譲 渡 株 数 600 株 (発行済株式総数の割合 100%)
 譲 渡 金 額 2,100 千豪州ドル
 当社との関係 人的関係および資本関係はありません。

4. 業績に与える影響

上記の連結子会社の譲渡が業績に与える影響は、現在、集計中であり平成 17 年 5 月 18 日予定の決算発表時にお知らせいたします。

以 上